

貝毒プランクトン調査

調査年月日	令和3年6月15日	単位：cells/mL				
種類 / 地点番号 3m水温 (°C)	⑨ 北灘	⑩ 家串	⑪ 柏	⑫御荘湾		
				御荘(平山)	製氷前	成川
珪藻類		2	0			
メソディニウム・ルブラム		910	410			
<貝毒プランクトン>						
アレキサンドリウム属		0	0			
ギムノディニウム・カテナータム		0.003	0.002			
ディノフィシス属		0	0			
<有害プランクトン>						
カレニア ミキモトイ		0	0			
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	0			
種類 / 地点番号 3m水温 (°C)	⑬ 船越	⑭ 深浦				
珪藻類						
<貝毒プランクトン>						
アレキサンドリウム属						
ギムノディニウム・カテナータム						
ディノフィシス属						
<有害プランクトン>						
カレニア ミキモトイ						
コクロディニウム・ポリクリコイデス						
状況	<p>今回の調査でギムノディニウム・カテナータムは確認されませんでした。 愛南町沿岸各地でメソディニウム・ルブラムによる着色がみられています。 本種は無害種ですが、高密度域では海水の腐敗等によって低酸素状態を引き起こす可能性があります。 船越湾では貝毒が発生していますので、二枚貝の採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。</p> <p>0~7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。 【危険濃度】ディノフィシス属 500cells/ml</p>					

